







9月18日に第2回若狭町ま つり~若祭 WAKASAI~が、若 狭町縄文口マンパークで開催さ れました。

台風 15 号の接近により開催 が心配されましたが、当日は素 晴らしい秋晴れの中、大勢の来 場者でまつりは賑わいました。

まつりでは、「若祭から広げ る食・遊・観」をテーマに、特 産品を使ったイベントや振る舞 い、瓜割名水アームレスリング など若狭町の魅力があふれる 様々な催しが行われました。





宮城県東松島市と若狭町をつなぐ

「空」と「風」の手形アート

東日本大震災により被災した宮 城県東松島市から、大曲小学校の5 年生28人を、若狭町まつりにあわ せて町へ招待し、町内の小中学生と 交流しました。

両市町は、縄文遺跡を有する市町 として交流しており、震災後の復興 に、町から職員を派遣するなどの支 援をしています。

両市町の児童は、筆書きデザイ ナーの河村和布己さん(福井市)の 指導のもと、手形で「空」と「風」 の文字を描きました。

作品には、「空と風のように距離 があってもつながっている | という 意味が込められています。







▲河村さんと児童たちが作成した作品



男は力を競い

若祭べんがら ゆかた小町コンテスト

ゆかたや飾りにべんがら色をあしらって、着こなしや歩き方、若狭町を愛する小町度を競うコンテストです。出場者は、美しさを見せてくれました。

Grand prize

▶グランプリに輝いた 吉村祥子さん(三生 野)。準グランプリに は、清水里奈さん(兼 田)が選ばれました。



正義は悪と戦う



腕相撲で相手の水風船を割る競技です。 町内の力自慢がペアで参加し、熱戦を繰り 広げました。出場者は、男らしい腕っぷし を見せてくれました。

Champion



■優勝した剛腕兄弟'S (左から塚本幸生さん(おおい町)、吉 田龍矢さん(新道))

若狭瓜割名水 アームレスリング

女は美を競う



レインボー戦隊 五湖レンジャーショー

子どもたちに大人気の五湖レンジャー。 今年も地球破壊軍と戦い、若狭町の平和 を守ってくれました。ありがとう五湖レン ジャー!

Winne*r*



◆地球破壊軍と戦う五 湖レンジャー。三方 レッド(右)のパン チが炸裂。

7-67-ETT



隣接する県立三方青年の家では、 若狭町ワークフェアが同時開催され、町内の企業 13 社が出展しました。

3DテレビやLED、発電機のほかにウェデングドレスなど、町内の優れた技術が展示されました。

このほか、巨大すべり台や、パワーショベルの操作体験、つみき遊びなど大勢の家族連れで賑わいました。



















灯樹 ~光の回廊~ と 若祭ファンタジー

まつりは、若祭ファンタジーでフィナー レを迎えます。光と音が夜空を彩ると、来 場者から大きな歓声があがりました。

►「灯樹~光の回廊~」では、若祭スタッフが製作した、高さ約7mのペットボトルツリーが設置されました。



光は絆を結ぶ



平成 22 年度

平成22年度の町の決算がまとまりました。

今年3月の東日本大震災の発生や、慢性的な不景気な どにより、日本経済に対しても、また町の運営に対して も不安を抱かれている方は少なくないはずです。

町の台所事情について皆さんへお知らせし、今後も町 の健全な財政運営を図ります。

※普通会計 … 地方財政統計上、各地方公共団体が統一的に用いる会計のことで、一般会計と特別 会計のうち公営事業会計を除いた部分の会計をいいます。

は住民一人あたり約85万円

(5月1日の人口で除算)

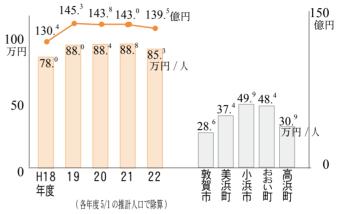
普通会計ベース



町の借金(公債費残高)は、 平成19年度以降少しずつ減っ てきていますが、平成22年 度の公債費残高は、約139.5 億円(普通会計)となりました。

すべての会計 (一般会計、 12特別会計、3企業会計)では、 約 242.7 億円という膨大な金 額となっています。

公債費残高の推移と H22年度近隣市町の様子



(5月1日の人口で除算) 普通会計ベース

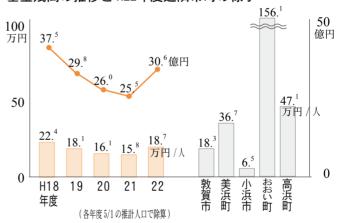
は住民一人あたり約19万円

町の貯金(基金残高)は、

大型事業などで取り崩しを 行ってきたため、年々減少し てきましたが、平成22年度 には基金を積み立てすること ができ、少し持ち直していま

また、残高 30.6 億円のうち、 使い道が決められている基金 を除き、自由に使える基金は 約13.7億円となっています。

基金残高の推移と H22年度近隣市町の様子



財政力指数 は 0.37 (3か年平均)

普通会計ベース

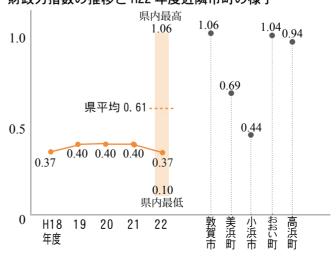


財政力指数は、数値が大き いほど自主財源の割合が高く、 豊かな財政といえます。

若狭町の財政力指数は近年 ほぼ横ばいとなっています。

しかし、県内あるいは全国 でも決して高い数値とはいえ ず、さらなる財政の健全化へ の取り組みが必要といえます。

財政力指数の推移と H22 年度近隣市町の様子



財政の健全度合いを表す指標を

平成22年度の決算では、各指標とも基準値内 で健全な数値となりましたが、数値は県内で最も 悪い数値となっています。





します

●問い合わせ 総務課 TEL 45-9109

数値が低いほど健全

健全化判断比率

() 内は H21 年度値

	早期健全化基準	若狭町の比率
実質赤字比率	14. 28%	- (-)
連結実質赤字比率	19. 28%	- (-)
実質公債費比率	25.0 %	16.6% (16.5%)
将来負担比率	350.0 %	175. 0% (200. 1%)

※早期健全化基準のいずれかの数値 が超える場合、破綻寸前の早期健 全化団体に指定されます。

普通会計の赤字額の程度を町の財政規 模と比較して指標化。若狭町は黒字となっ ているので「一」となります。

〈家計に例えると・・・〉

収入: 年間収入

食費 光熱水費 貯金 ローン 娯楽 黒客

すべて会計を合算して赤字の程度を町 の財政規模と比較して指標化。若狭町は黒 字となっているので「-」となります。

実質必債費比率

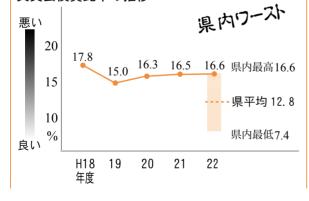
収入に占める借入返済額の割合です(3か年 平均)。若狭町の数値は危険ライン未満ですが、 県内では最も悪い数値となっています。

〈家計に例えると・・・〉

年間収入 収入: 支出: 借金返済額

危険ライン

実質公債費比率の推移



将来負担比率

将来負担すべき負債額の割合です。今後の財 政運営が圧迫される度合いを示します。若狭町 は県内で最も悪い数値となっています。

〈家計に例えると・・・〉

収入: 年間収入

支出:「 借金残高 保険の支払い等

貯金 需要にわたって支払いが必要となるもの

将来負担比率の推移



資金不足比率

() 内は H 21 年度値

会計	経営健全化基準	若狭町の比率
簡易水道事業	20.0%	- (-)
農業集落排水処理事業		- (-)
漁業集落排水処理事業		- (-)
公共下水道事業		- (-)
土地開発事業		- (-)
水道事業		- (-)
工業用水道事業		- (-)
国民健康保険上中病院事業		- (-)

上下水道、病院など特別会計や企業会計の資 金不足を指標化し、経営の深刻度を示す基準。

若狭町はすべての特別会計および企業会計に おいて、赤字となっていないため、資金不足比 率は「一」となります。

もし、ある会計で赤字が出たときは、赤字額 をその会計の料金収入の規模と比較して指標化 します。

企特 業 会 計 若狭町には、一般会計の ほかに12の特別会計、3つ の企業会計があります。

◆特別会計

特定の事業について独立した予 算で行う会計

◆企業会計

地方公営企業法の適用を受ける もので、特定の事業について独 立採算制をとっている会計

※特別会計の支出については、千 円単位切り捨てとしています。

国民健康保険特別会計

歳入 /17 億 236 万円 歳出 /17 億 24 万円

若狭町国民健康保険に加入している人の医療費給付などを行う会計です。保険税の徴収率は97.11%となっています。

老人保健特別会計

歳入 /426 万円 歳出 /426 万円

平成 19 年度以前の 75 歳以上の高齢者の医療をまかなう会計です。 支出の大部分は、医療費と国などへの償還金です。

後期高齢者医療特別会計

歳入 /1 億 6, 956 万円 歳出 /1 億 6, 951 万円

75 歳以上の高齢者の保険料を徴収 するための会計です。支出の大部 分は、福井県後期高齢者医療広域 連合へ支出する保険料です。

直営診療所特別会計

歳入 /738 万円 歳出 /705 万円

三方診療所の管理費の大部分は、 一般会計からの繰入金です。また 巡回診療所については、診療費収 入で運営しています。

介護保険特別会計

歳入 /14 億 5, 930 万円 歳出 /14 億 3, 209 万円

65歳(特定疾病のある人は 40歳) 以上で、介護認定を受けた人の介 護に必要な費用の給付や、介護サ ービスの提供を行う会計です。

簡易水道事業特別会計

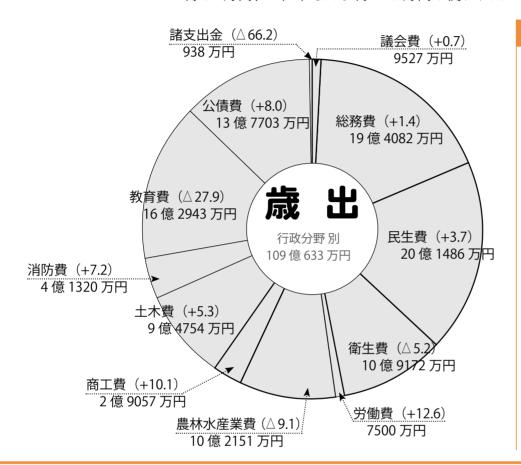
歳入 /1 億 2,943 万円 歳出 /1 億 1,213 万円

主に三方地域を給水区域とする簡 易水道施設を維持管理運営してい くための会計です。

は住民一人あたり約67万円、世帯あたり約220万円

――般会計ベース (5月1日の人口と世帯数で除算)

平成22年度の歳出を見ると、109億633万円の支出となり、住民一人当たり 約67万円、1世帯あたり約220万円が使われたことになります。



平成22年度の主要な事業

■安全・安心な学校づくり事業

· · · 8 億 6.477 万円 みそみ、三宅、鳥羽小学校の校舎など の耐震補強工事およびリフレッシュ工 事を行いました。

■自主放送設備等でデジタル化業務

••• 7.125 万円 テレビのアナログ放送終了に伴い、行 政チャンネルなどの自主放送設備をデ ジタル化に対応しました。

■嶺南連携事業

••• 6.044 万円

有害鳥獣処理加工施設建設に伴う用地 買収および用地の造成、施設設計など を行いました。

■みんなでつくる原材料支給事業

837 万円

地域住民による集落内の公共施設など の整備にかかる原材料費などを補助し ました。

農業者労働災害共済事業特別会計

歳入 /295 万円 歳出 /153 万円

農業労働による災害を受けた人を 救済するために設けられた独立採 算制の会計です。

公共下水道事業特別会計

歳入 /5 億 6,560 万円 歳出 /5 億 5.633 万円

公共下水道処理施設の維持管理を 行う会計で、三方、海山・塩坂越、 能川、三宅地区が対象です。

水道事業会計

収益的 収入 /1 億 5, 483 万円 支出 /1 億 2, 194 万円 資本的 収入 /5, 443 万円 支出 /9, 765 万円

上中地域(一部を除く)の水道事 業を経営するために設けられた独 立採算制の会計です。

農業集落排水処理事業特別会計

歳入 /3 億 9,467 万円 歳出 /3 億 8,729 万円

農業集落排水処理施設の維持管理 を行う会計で、三十三地区や野木 地区など9地区が対象です。

町営住宅等特別会計

歳入 /1 億 4,897 万円 歳出 /1 億 4,628 万円

町営・公営・集合住宅の維持管理 を行う会計です。主な収入は、住 宅入居者の家賃です。

工業用水道事業会計

収益的 収入 /2,937 万円 支出 /2,751 万円 資本的 収入 /1 億 7,833 万円 支出 /2 億 7,770 万円

工業用水道事業を経営するための 会計で、若狭中核工業団地の6企 業に工業用水を供給しています。

漁業集落排水処理事業特別会計

歳入 /3,504 万円 歳出 /3, 463 万円

漁業集落排水処理施設の維持管理 を行う会計で、常神、神子、小川、 世久見地区が対象です。

土地開発事業特別会計

歳入 /3, 329 万円 歳出 /3, 241 万円

宅地分譲を行う会計です。朝霧団 地、若王子団地などが対象です。 現在、朝霧団地3区画、若王子団 地2区画を分譲中です。

上中病院事業会計

収益的 収入 /7 億 1,640 万円 支出 /7 億 1,503 万円 資本的 収入 /0 円 支出 /4,338 万円

上中病院を経営するための会計で す。収入の大部分は、わたしたち が受診して支払う診療費です。